

- | | | | |
|----|---|--------------------------|--------------------------|
| 1 | 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 示準化石 ② 体化石 ③ 示相化石 ④ 生痕化石 | | |
| 2 | 火山灰の微細な結晶や粒子を観察する際に用いる、拡大してもピントが合いやすい顕微鏡を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 光学顕微鏡 ② ルーペ ③ 電子顕微鏡 ④ 双眼実体顕微鏡 | | |
| 3 | 中生代に生息しており、地層の年代を特定する際の指標となる生物の化石を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 三葉虫 ② アンモナイト ③ ビカリア ④ フズリナ | | |
| 4 | 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 火砕物 ② 溶岩 ③ 火山ガス ④ 火山弾 | | |
| 5 | 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 断層面 ② 震源 ③ 震央 ④ 震源域 | | |
| 6 | 湖や海底に運ばれた細かい土砂が堆積し、固まることでできた堆積岩のうち、泥から成る岩石を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 凝灰岩 ② 泥岩 ③ 砂岩 ④ れき岩 | | |
| 7 | マグマの中に溶け込んでおり、噴火の際に粘り気の強いマグマから抜けにくくなることで、爆発的な噴火を引き起こす原因となるものを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 火砕物 ② 溶岩 ③ 火山灰 ④ 火山ガス | | |
| 8 | 火山の噴火によって放出され、広範囲に短期間で堆積するため、地層の対比において重要な役割を果たす層を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 火山灰層 ② 砂岩層 ③ 礫岩層 ④ 泥岩層 | | |
| 9 | 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 造岩鉱物 ② 石基 ③ 斑晶 ④ 火山ガラス | | |
| 10 | 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 地殻変動 ② 続成作用 ③ 侵食作用 ④ 風化作用 | | |
| 11 | 流水が地表を削り取る作用を指す言葉は何か？ | ☐ | ☐ |
| | ① 風化 ② 運搬 ③ 堆積 ④ 侵食 | | |
| 12 | 深成岩において、結晶がほぼ同じ大きさで、すき間なく組み合わさっている組織を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 等粒状組織 ② 斑状組織 ③ ガラス質 ④ 半晶質 | | |
| 13 | 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 流紋岩 ② 花こう岩 ③ 斑れい岩 ④ せん緑岩 | | |
| 14 | 地震波のうち、伝わる速さが速い波によって生じる最初の小さな揺れを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 主要動 ② 震央 ③ 震源 ④ 初期微動 | | |
| 15 | サンゴや貝殻などの生物の死骸が堆積してできる、塩酸をかけると反応する物質を主成分とする岩石は何からできている？ | ☐ | ☐ |
| | ① 塩化ナトリウム ② 炭酸カルシウム ③ 酸化鉄 ④ ケイ酸塩 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>示相化石</u> は、特定の環境にしか生息しない生物の化石を指します。		3 <u>示相化石</u>	☐
2	<u>双眼実体顕微鏡</u> は、左右の目で立体的に対象物を観察できるように作られています。		4 <u>双眼実体顕微鏡</u>	☐
3	<u>アンモナイト</u> は、中生代（三畳紀、ジュラ紀、白亜紀）に海で繁栄した軟体動物です。		2 <u>アンモナイト</u>	☐
4	<u>火砕物</u> はその大きさによって細かく分類されます。		1 <u>火砕物</u>	☐
5	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を <u>震央</u> と呼びます。		3 <u>震央</u>	☐
6	<u>泥岩</u> は、泥のような非常に細かい粒子が積もってできた岩石です。		2 <u>泥岩</u>	☐
7	<u>火山ガス</u> はマグマの粘り気に大きく影響されます。		4 <u>火山ガス</u>	☐
8	<u>火山灰層</u> は一度の噴火で広範囲に飛散し、非常に短時間で積み重なるという特徴があります。		1 <u>火山灰層</u>	☐
9	その中で、マグマが地下深くでゆっくり冷え始めた際に一足先に成長していた大きな結晶が、地表へ噴出した後もそのまま残ることがあります。この大きな結晶のことを <u>斑晶</u> と呼びます。		3 <u>斑晶</u>	☐
10	<u>続成作用</u> とは、堆積物が長い年月をかけて自重による圧力や化学的な変化を受け、堆積岩（れき岩、砂岩、泥岩など）に変化する過程を指します。		2 <u>続成作用</u>	☐
11	<u>侵食</u> とは、流水が地面や岩石を削り取る作用のことです。		4 <u>侵食</u>	☐
12	<u>等粒状組織</u> とは、ほぼ同じ大きさの結晶が組み合わさっている組織を指します。		1 <u>等粒状組織</u>	☐
13	<u>斑れい岩</u> は、深成岩に分類される岩石です。		3 <u>斑れい岩</u>	☐
14	震源から発生した地震波のうち、P波と呼ばれる伝わる速度が速い波が先に到達することで起こる小さな揺れを <u>初期微動</u> と呼びます。		4 <u>初期微動</u>	☐
15	<u>炭酸カルシウム</u> は化学式 CaCO_3 で表される無機化合物です。		2 <u>炭酸カルシウム</u>	☐

言えなかった用語ノート